



門川中学校 1mmの前進

門川町立門川中学校 学校だより No. 11

令和4年2月18日
校長 山内 昭弘

立志の誓い新たに！

2月9日（水）に、2年生を対象に立志式を実施しました。残念ながら、保護者参観は中止とさせていただきます。立志式は、14歳になった2年生の成長を祝い、今後責任を伴った行動をしていくことを期待して行う行事です。プログラム委員会による力強い「立志の誓い」が述べられ、立志式の意味を確認したうえで、「夢や希望を語る人、諦めない強い心をもった人になって欲しい。」という話をしました。

その後、2年生は各学級で代表生徒によるドリームプランプレゼンテーションを行いました。ドリームプランプレゼンテーションとは、「夢を語る場をつくり、全ての人が夢を語り、生きる喜びを実感することができる社会を実現しよう。」という取組です。本校では、数か月前に2年生の先生方（大人）が自分の夢をプレゼンテーションを使い紹介することからスタートしました。その姿をとおして生徒は自分の将来について考えました。約1か月にわたり、タブレット端末を使い、パワーポイントでプレゼンテーションを作成し、各学級での発表を経て、当日を迎えました。

代表生徒のみなさんは将来の夢や抱負を語り、その実現のために何を頑張るかということ、プレゼンテーションにまとめ、自分自身の言葉で表現していました。約1か月後には、最上級生です。「文武両道」の姿を後輩に、地域の皆さんに見せてくれることを期待しています。



車椅子を寄贈していただきました。ありがとうございます。

2月3日（木）に、門川町福祉課を通じて、車椅子を寄贈していただきました。元三ヶ瀬地区長、志田 邇（ちかし）様からの寄付によるものです。新型コロナウイルス感染拡大や、災害等での被害も心配される状況です。緊急時の対応等に活用させていただきます。ありがとうございました。

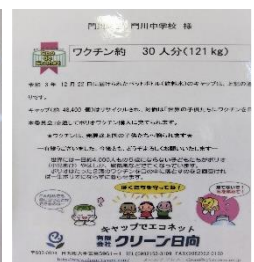
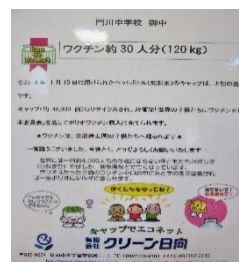


ペットボトルキャップ・使い捨てコンタクトケースありがとうございます。

生徒会のエコ活動で「ペットボトルのキャップ」「使い捨てコンタクトケース」回収のチラシを各地区に配付したところ、予想をはるかに超えるたくさんのご協力をいただいています。

キャップについては、11月から12月末までの期間に約241kg（約96,400個）→ワクチン60人分が集まりました。業者から「世界の子どもたちにワクチンを日本委員会」を通して、ポリオワクチン購入に充てられます。

今後とも、コンタクトケースもあわせて、ご協力よろしくお願いします。



学校評価のご協力ありがとうございました。

学校の教育活動をよりよくするために、学校評価を教職員・保護者・学校運営協議委員の方々にしていただきました。（学校評価書は学校HPに掲載予定です。）

もちろん、ご指摘をいただいた点につきましては真摯に受け止め、改善できるように職員一丸となって工夫改善をしていくつもりです。生徒たちにとって何が一番大切な、生徒たちにとって教育的配慮がなされているか、という点を軸に考えていきたいと思っています。

一人でも多くの生徒に「学校は楽しい」と感じてほしいです。